

山毛榉(ぶな)の子 野沢温泉学園だより第2号

～子どもたちが、ブナ(村木)の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

令和3年度

野沢温泉学園、学園長、副学園長の紹介

学園長



野沢温泉中学校長
嶋田 勝彦

野沢温泉中学校長の嶋田勝彦です。どうぞよろしくお願いいたします。学園でお世話になり 2 年目となります。出身は千曲市ですが、中尾の教職員住宅をお借りしております。

今年は、村を知ることとダイエットを兼ねて、時間の許す限り、村内ウォーキングに精を出したいと思います。また、今年こそ、外湯巡りをして13カ所の温泉すべてを体験したいと願っております。少しでも野沢温泉村を感じながら、教育活動を推進できたらと考えております。

本年度は学園長という立場となり、大きなプレッシャーを感じておりますが、こども園、小学校、中学校の教職員同士の連携を大切にして、学園の教育を推進して参ります。微力ではございますが、学園の子どもたちのために頑張りますので、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

副学園長



野沢温泉小学校長
市村 一彦

先日、校長室で「第二次世界対戦が始まったのは昭和4年?」と私に聞いた子がいました。「もっとあとだと思うけど調べておくれ。どうして」と尋ねると「歴史に、はまっている」との答えでした。追究したいものがあって「はまっている」と表現できることは素晴らしいと思います。

毎朝、昇降口で私と元気に挨拶をし合う子がいます。この前、自分の好きなお笑い芸人の面白さについて話してくれました。好きなものを伝えられること、その理由を説明できることは素晴らしいと思います。そんな、没頭する追究場面をつくっていききたいと思います。

幼保小中のつながりを大切にし、学園の研究テーマにあるように、教師も子どもと共にゆたかな学びを創造していきたいと思います。

副学園長



のざわこども園長
岸 香理

のざわこども園長の岸香理です。

今年度も感染症拡大予防のため、学園としての交流や取り組みが制限されることも予想されますが、その中でもできることは何か…と探りながら活動を進めていければと思います。

これまで小学生や中学生が園に訪れる交流の中で園児はもちろん、児童、生徒の皆さんが自然と笑顔になっている場面に何度も出会ってきました。そんな活動が早く再開できたらと願っています。地域や保護者の皆様にはこれからも何かとお世話になるかと思いますが宜しくお願いします。

野沢温泉学園授業研究会がありました

毎年 2 回の学園授業研究会を開催し、授業の質の向上を目指しております。今年度は東京学芸大学教職大学院准教授の渡辺貴裕先生に本学園の中心講師をお願いし、年 2 回予定（6 月と 11 月）している学園授業研究会でのご指導とご講演、また夏休み期間をお願いしている職員研修会で授業づくりについてご指導をいただきます。

今年度、学園授業研究会は、昨年度小学校、中学校の授業をお互いに見合うことができなかつたという反省の元、学園教職員みんなで授業を参観し研究し合う共同参観授業を設けることにしました。6 月の共同参観授業は小学校 3 年 1 組 図画工作。小学生の授業でしたが、中学校の先生方も共同参観授業に向けて、小学校の研究会に参加し、合同で授業づくりを行いました。研究授業の 1 週間前には、小中学校の先生方が一緒に児童が帰った放課後、模擬授業（試しの授業）を行いました。授業者は中学校の美術の先生、そして子ども役は小中学校の先生方です。模擬授業を行ったことで、本番の授業に向けて「もっとこうした方がいい」など改善点がいろいろ出され、また材料についても深く研究することができました。



模擬授業の様子

生徒になりきって造形遊びをしました。

自由参観授業から

6 月 22 日 学園授業研究会の様子

6 月 22 日（火）中心講師：東京学芸大学准教授 渡辺貴裕先生、北信教育事務所指導主事 北澤公浩先生にご来校いただき、今年度第 1 回目の野沢温泉学園授業研究会を実施しました。午前中は、各校（こども園、小学校、中学校）にて自由参観を実施しました。



こども園（4 歳児りす組）

泡水を使って、アジサイの花を作りました。泡が盛り上がりいく様子を楽しむ園児。



こども園（5 歳児ぞう組）

リアン先生ととっても楽しそうに英語あそびをしていました。



小学校（2 年 1 組）【図画工作】

たくさんの段ボールを、つないだり、切ったりなど、体全身を使って活動を楽しんでいました。



小学校（6年1組）【算数】

分数の問題を、友だちと考え合う子どもたち。



中学校（1年A組）【社会】

プロジェクターを使い黒板へ投影しながらアジア州について学んでいました。



中学校（2年A組）【国語】

短歌のリズムや響きを五感を通して楽しんでいました。

共同参観授業から

午後は、職員が一堂に会しての共同参観授業でした。授業クラスは、小学校3年1組、図画工作「ぬのをつないで」でした。教室で布をつないで活動した子どもたちが、本時は教室を離れて校舎の好きな場所で、布をつなぎながら新たな空間を作り出すというものでした。

授業が始まると、校舎のお気に入りの場所へ飛び出していった子どもたち。布をつないで、自分たちの空間を作り始めました。黙々と取り組む姿や、友だちと盛んに相談し合う姿がみられました。また子どもたちの工夫や豊かな発想に驚かされました。



小学校（3年1組）【図画工作】

工夫しながら、布をつなぎ合わせることができました。

授業研究会から

授業後は、こども園、小学校、中学校の先生方で、授業の様子について検討し合う授業研究会が行われました。研究会では、就学前の子どもたちを知るこども園の先生方から、一人一人の子どもたちの成長が伝わる貴重なご意見や感想をいただきました。

また小学校、中学校の先生方からは、模擬授業をしてきたことにより、子どもの視点に立った意見がたくさん出されました。次回、野沢温泉学園授業研究会は、11月18日（木）に予定しています。共同参観授業は、中学校1年生の英語の授業を予定しています。



授業研究会の様子

文責：中学校 武居和紀

～ お 知 ら せ ～

☆野沢温泉学園の「いじめ・体罰・セクハラ・パワハラ等の相談窓口」

学級担任等以外にも、校長・園長、教頭・主任、養護教諭が
窓口になっております。いつでもお気軽に相談してください。

☆体罰に関する長野県の相談窓口

- 子どもや保護者の声をお聴きします・・・
 - ・「学校生活相談センター」（心の支援課内） 0120-0-78310
 - 【24時間子どもSOSダイヤル】
- 小・中学校に関することは・・・
 - ・義務教育課 026-235-7426
- 特別支援学校に関することは・・・
 - ・特別支援教育課 026-235-7456
- 高等学校に関することは・・・
 - ・高校教育課 026-235-7430
- 部活動・社会体育に関することは・・・
 - ・スポーツ課 026-235-7448
- 青少年に関することは・・・
 - 「長野県子ども支援センター」（こども・家庭課内）
 - ・子ども専用ダイヤル（無料） 0800-800-8035
 - ・「なんでもハロー青少年」（次世代サポート課内） 026-235-7100

☆ 義務教育課では、封書、電話、ファックス、メール等で相談ができます。

下記の宛先等をご活用ください。

| | |
|--------|----------------------------------|
| 宛 先 | 長野県教育委員会義務教育課 「体罰に関わる相談窓口」 宛 |
| 住 所 | 〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2 |
| 電 話 | 026-235-7426 (直通) |
| FAX | 026-235-7494 |
| E-mail | taibatsu-sodan@pref.nagano.lg.jp |